



ES-F300D

管理者用完全版

目次

必ず最初にお読みください!	- 3 -
最高管理者暗証番号について	- 3 -
利用者レベルについて	- 3 -
各管理番号について	- 3 -
内容物	- 4 -
各部名称	- 4 -
解錠方法と施錠方法	- 5 -
解錠方法	- 5 -
暗証番号	- 5 -
カード	- 5 -
指紋	- 5 -
アプリ	- 5 -
施錠方法	- 5 -
オートロックが有効の場合	- 5 -
オートロックが無効の場合	- 5 -
自動再施錠	- 5 -
ユーザーの登録	- 6 -
ユーザー暗証番号の登録と変更	- 6 -
ユーザーICカードの登録	- 7 -
ユーザーICカードの簡単登録	- 7 -
ユーザーICカードの個別登録	- 7 -
ユーザー指紋の登録	- 8 -
ユーザー指紋の簡単登録	- 8 -
ユーザー指紋の個別登録	- 9 -
ユーザーワンタイム暗証番号の登録	- 10 -
ユーザーリモコンの登録 ※リモコンモジュール必須	- 10 -
ユーザーリモコンの簡単登録	- 10 -
ユーザーリモコンの個別登録	- 11 -
ユーザーの削除(ユーザー暗証番号を使用)	- 12 -
ユーザーICカードの削除	- 12 -
ユーザーICカードの全削除	- 12 -
ユーザーICカードの個別削除	- 12 -
ユーザー指紋の削除	- 13 -
ユーザー指紋の全削除	- 13 -
ユーザー指紋の個別削除	- 13 -
ユーザーリモコンの削除	- 14 -
ユーザーリモコンの全削除	- 14 -
ユーザーリモコンの個別削除	- 14 -
ユーザー情報と基本機能設定の初期化	- 14 -
最高管理者登録モード(最高管理者暗証番号を使用)	- 15 -
最初の最高管理者暗証番号の登録(初回のみ) ※必ず行うことを推奨	- 15 -
最高管理者暗証番号の変更	- 15 -
最高管理者ICカードの登録	- 16 -
最高管理者ICカードの簡単登録	- 16 -
最高管理者ICカードの個別登録	- 16 -
最高管理者指紋の登録	- 17 -
最高管理者指紋の簡単登録	- 17 -
最高管理者指紋の個別登録	- 18 -
最高管理者ワンタイム暗証番号の登録	- 19 -
最高管理者リモコンの登録 ※リモコンモジュール必須	- 19 -
最高管理者リモコンの簡単登録	- 19 -
最高管理者リモコンの個別登録	- 20 -
最高管理者の削除(最高管理者暗証番号を使用)	- 21 -
最高管理者ICカードの削除	- 21 -
最高管理者ICカードの全削除	- 21 -
最高管理者ICカードの個別削除	- 21 -
最高管理者指紋の削除	- 22 -
最高管理者指紋の全削除	- 22 -
最高管理者指紋の個別削除	- 22 -
最高管理者リモコンの削除	- 23 -
最高管理者リモコンの全削除	- 23 -

最高管理者リモコンの個別削除	- 23 -
一般管理者の登録(一般管理者暗証番号を使用)	- 24 -
最初の一般管理者暗証番号の登録(初回のみ)	- 24 -
一般管理者暗証番号の変更	- 24 -
一般管理者 IC カードの登録	- 25 -
一般管理者 IC カードの簡単登録	- 25 -
一般管理者 IC カードの個別登録	- 25 -
一般管理者指紋の登録	- 26 -
一般管理者指紋の簡単登録	- 26 -
一般管理者指紋の個別登録	- 27 -
一般管理者ワンタイム暗証番号の登録	- 28 -
一般管理者リモコンの登録 ※リモコンモジュール必須	- 28 -
一般管理者リモコンの簡単登録	- 28 -
一般管理者リモコンの個別登録	- 29 -
一般管理者の削除(一般管理者暗証番号を使用)	- 30 -
一般管理者 IC カードの削除	- 30 -
一般管理者 IC カードの全削除	- 30 -
一般管理者 IC カードの個別削除	- 30 -
一般管理者指紋の削除	- 31 -
一般管理者指紋の全削除	- 31 -
一般管理者指紋の個別削除	- 31 -
一般管理者リモコンの削除	- 32 -
一般管理者リモコンの全削除	- 32 -
一般管理者リモコンの個別削除	- 32 -
最高管理者ができる設定(最高管理者暗証番号を使用)	- 33 -
ユーザーのロックアウト(ユーザーの解錠許可)	- 33 -
一般管理者のロックアウト(一般管理者の解錠許可)	- 33 -
ユーザーによる基本機能設定の有効化と無効化	- 34 -
ユーザー情報と基本機能設定の初期化	- 34 -
一般管理者情報の初期化	- 34 -
完全初期化	- 35 -
一般管理者ができる設定(一般管理者暗証番号を使用)	- 36 -
ユーザーのロックアウト(ユーザーの解錠許可)	- 36 -
ユーザーによる基本機能設定の有効化と無効化	- 36 -
ユーザー情報と基本機能設定の初期化	- 36 -
基本機能の設定(ユーザー暗証番号を使用)	- 37 -
IC カードの自動検知設定(MIFARE®規格のみ有効)	- 37 -
オートロックの設定	- 37 -
基本音量の設定	- 38 -
施錠忘れお知らせ設定	- 38 -
警報音の設定	- 38 -
二重認証モードの設定	- 39 -
二重認証モード時の解錠方法	- 39 -
その他の機能	- 40 -
暗証番号をごまかす	- 40 -
おやすみ強制ロックの設定	- 40 -
おでかけ強制ロックの設定	- 40 -
一時的に消音にする	- 40 -
電池が切れた場合	- 41 -
使用期間の確認	- 41 -
エラー番号	- 41 -
警報と警告	- 42 -
警告	- 42 -
いたずら防止警告	- 42 -
電池不足警告	- 42 -
デッドボルトエラー	- 42 -
警報	- 42 -
こじ開け警報	- 42 -
火災警報	- 42 -
警報の解除	- 42 -

- 登録や設定は必ずドアを開けた状態で行ってください。
- 登録ボタンはドアを開けた状態でないと押しても反応しません。
- 登録や設定を行ったあとは、必ずドアを開けた状態で動作確認を行ってください。
- 各操作は約 10 秒間操作をしないと、操作が中断されます。
- 途中で操作を間違えた場合は、10 秒間操作せず、終了するのを待ってください。
- IC カードは FeliCa®、MIFARE® Classic 規格に対応しています。ただし対応規格であってもご利用頂けない場合がございますのでご了承ください。

最高管理者暗証番号について

- 本機は初期状態では最高管理者暗証番号は設定されていません。最高管理者暗証番号は設定しなくても使用することが可能です。
- ただし、使っているうちに誤操作により最高管理者暗証番号を設定してしまうことがあります。そのため最高管理者暗証番号は必要なくても、必ず設定することを推奨します。(P15 参照)
- 最高管理者暗証番号があれば本機は初期化が可能です。
- 万が一、最高管理者暗証番号がわからなくなってしまった場合は、本機を取り外してメーカーまでお送り頂かないと初期化はできませんのでご注意ください。

利用者レベルについて

本機では4段階の利用者レベルを設定できます。上から順に権限が強く、上位レベルは下位レベルの削除が可能です。

レベル	概要	一般家庭の例	賃貸不動産の例
最高管理者	本機の初期化が可能な最上位レベルの利用者	親	不動産所有者
一般管理者	ユーザー以下を削除可能な利用者		管理会社
ユーザー	ユーザー自身のみ削除が可能な利用者	家族	入居者、空室時の掃除業者等
ゲスト	1回限り解錠可能なワンタイム暗証番号の利用者	宅配業者等	入居者家族、友人

これは本体で登録する利用者レベルになります。スマホアプリの場合は、上記とは別に管理者、ユーザー、期間限定利用者を設定することができます。

各管理番号について

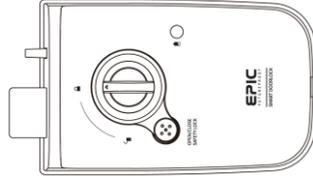
本機ではカードや指紋などの解錠手段の他、管理者やユーザーごとに各管理番号を設定できます。それらの管理番号はすべて別々ですのでご注意ください。

例えば最高管理者のカード登録時に管理番号 001 と指定し、指紋登録時に管理番号 001 と指定してもそれは別々の管理番号になります。またユーザーカード管理番号 001 と最高管理者カード管理番号 001 も別々の管理番号になります。

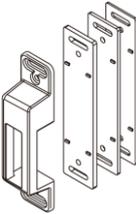
内容物



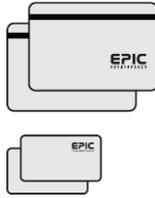
室外機



室内機



ストライク



IC カード類

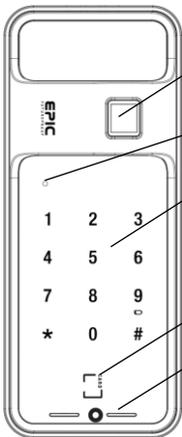


単3アルカリ乾電池
(テスト用)

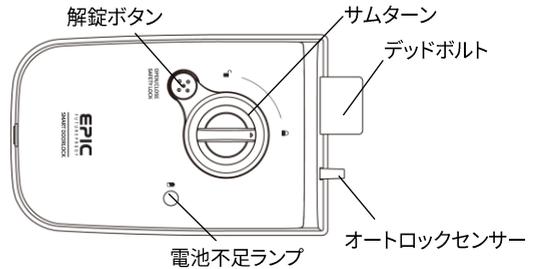


ネジ

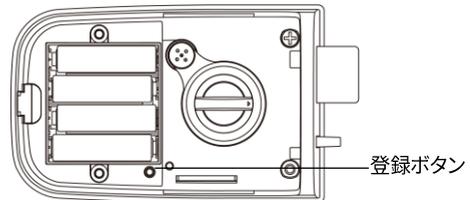
各部名称



- 指紋センサー
- リセットボタン※
- ナンバーパッド
- IC カードセンサー部
- 緊急時電池接続部



- 解錠ボタン
- サムターン
- デッドボルト
- 電池不足ランプ
- オートロックセンサー



登録ボタン

※リセットボタンは再起動するためのボタンです。初期化ではありませんのでご注意ください。
動作がおかしいときに、クリップ等の先の細いもので一度押してください。

解錠方法と施錠方法

解錠方法

暗証番号

- ① ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
- ② 暗証番号を入力する。
- ③ [*]を入力する。

カード

MIFARE 規格 (弊社製品) で、自動検知設定が有効な場合

- ① カードを IC カードセンサー部にかざす。

FeliCa 規格もしくは自動検知設定が無効な場合

- ① ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
- ② カードを IC カードセンサー部にかざす。

指紋

- ① 指を指紋センサー部に軽く押し付ける。

アプリ

別紙「スマートフォンアプリの使い方」をご覧ください。

施錠方法

オートロックが有効の場合

ドアを開めると約2秒後に自動的に施錠される。

オートロックが無効の場合

ナンバーパッドを2秒間タッチし続けるか、解錠ボタンを押すと施錠される。

自動再施錠

解錠してもドアを開けずにいると、約7秒後自動的に再施錠される。

ユーザーの登録

ユーザー暗証番号の登録と変更

- 登録操作を行うときは必ずドアを開けた状態で行ってください。初期ユーザー暗証番号は[1234]に設定されています。
 - 登録変更後は必ずドアを開けた状態で登録したユーザー暗証番号が使用できるかを確認してください。登録が失敗している場合は解錠することができなくなります。
 - 暗証番号を忘れると、各機能を設定、変更をすることができませんのでご注意ください。
- ① 電池カバーを開け、登録 ボタンを押す。(♪ピ)
 - ② 登録済みのユーザー暗証番号を入力する。(初期設定:1234)
 - ③ [#] を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[1]を入力する。
 - ⑤ 新しいユーザー暗証番号を 4～12桁の数字で入力する。
 - ⑥ [#] を入力する。
 - ⑦ 手順⑤で入力した新しいユーザー暗証番号を再度入力する。
 - ⑧ 登録ボタンを押して完了。
- ユーザー暗証番号は1種類のみ登録できます。
 - 登録する暗証番号と同じ暗証番号が他のモードですでに使用されている場合、その暗証番号は登録できません。
 - 新しいユーザー暗証番号を登録すると以前のユーザー暗証番号は削除されます。

ユーザーの登録

ユーザーICカードの登録

ユーザーICカードの簡単登録

- 簡単登録は管理番号を指定せずに登録するモードです。
- 現在登録されているユーザーICカードはそのまま残り、追加で登録されます。
- 以前登録したユーザーICカードを無効にしたい場合は、登録したユーザーICカードの全削除を行ってから登録を行ってください。
- すでにユーザーICカードが 200 個登録されている場合は登録できません。先にユーザーICカードの全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② ユーザー暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2] を入力する。
- ⑤ ICカードセンサー部に登録するカードをかざす。
(カードが正常に登録されると、登録されたカードの管理番号が3桁の数字で表示される。)
- ⑥ カードを追加登録する場合には、手順⑤から繰り返す。
- ⑦ 登録ボタンを押して終了。

- ユーザーICカードは、最大 200 個まで登録可能です。
- 簡単登録で登録した場合、自動的に 001 から順番に空いている管理番号が付与されます。例えば個別登録モードで 010 までを登録していた場合は 011 に登録されます。
- 登録済みの IC カードは登録できません。削除してから再度登録してください。

ユーザーICカードの個別登録

- ユーザーICカードの管理番号を 001 から 200 の番号で任意で設定し登録する方法です。
- 以前に簡単登録を利用していた場合は、登録したユーザーICカードの全削除を行ってから個別登録を行ってください。
- すでにユーザーICカードが 200 個登録されている場合は登録できません。先にユーザーICカードの全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② ユーザー暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2] を入力する。
- ⑤ [001]から[200]までの未使用(未登録)のカード管理番号を入力する。
- ⑥ [#] を入力する。
- ⑦ ICカードセンサー部に登録するカードをかざす。
(カードが正常に登録されると、登録されたカードの管理番号が3桁の数字で表示される。)
- ⑧ カードを追加登録する場合には、手順⑤から繰り返す。
- ⑨ 登録ボタンを押して終了。

- ユーザーICカードは、最大 200 個まで登録可能です。
- カード管理番号は、2桁以下の場合には先頭に 0 を付けても付けなくても同じカード管理番号となります。(例:001 と 1 は同じカード管理番号です。)
- 登録済みの IC カードは登録できません。削除してから再度登録してください。
- カード管理番号は、201 以上を入力すると[2] が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

ユーザー指紋の登録

- 指は指紋センサーに軽く押し付けるようにしてください。
- 指が乾燥していたり、指紋が薄いと反応しません。
- ご年配の方や小さなお子さんの場合、反応しないことがあります。
- 認証が悪いと感じたら、マイクロファイバータオルで指紋センサーを綺麗に拭いて、再度登録をやり直してください。

ユーザー指紋の簡単登録

- 簡単登録は管理番号を指定せずに登録するモードです。
- 現在登録されているユーザー指紋はそのまま残り、追加で登録されます。
- 以前登録したユーザー指紋を無効にしたい場合は、登録したユーザー指紋の全削除を行ってから登録を行ってください。
- すでにユーザー指紋が100個登録されている場合、ユーザー指紋の登録はできません。先にユーザー指紋の全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② ユーザー暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。(現在登録されている指紋数が点滅して表示される。)
- ⑤ 登録する指紋を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][3][4]が点灯し、[2]が点滅状態。手順⑥へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑥ [2]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][4]が点灯し、[3]が点滅状態。手順⑦へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑦ [3]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][3]が点灯し、[4]が点滅状態。手順⑧へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑧ [4]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ 登録された指紋の管理番号が3桁の数字で表示される。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑨ 指紋を追加登録する場合は、手順⑤から繰り返す。
- ⑩ 登録ボタンを押して終了。

1つの指の認証精度を上げるためには、少しずつ角度を変えて同じ指紋を複数回登録してください。

- ユーザー指紋は、最大100個まで登録可能です。(1回の登録(手順⑤～⑧)ですべて同じ指を登録した場合)
- 簡単登録で登録した場合、自動的に001から順番に空いている管理番号が付与されます。例えば個別登録モードで010までを登録していた場合は011に登録されます。

ユーザーの登録

ユーザー指紋の個別登録

- ユーザー指紋の管理番号を 001 から 100 の番号で任意で設定し登録する方法です。
- 以前に簡単登録を利用していた場合は、登録したユーザー指紋の全削除を行ってから個別登録を行ってください。
- すでにユーザー指紋が 100 個登録されている場合、ユーザー指紋の登録はできません。先にユーザー指紋の全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② ユーザー暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。
- ⑤ [001]から[100]までの指紋管理番号を入力する。
- ⑥ [#] を入力する。
- ⑦ [1] が点滅し、[2][3][4]が点灯状態になったら、登録する指紋を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][3][4]が点灯し、[2]が点滅状態。手順⑧へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑧ [2]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][4]が点灯し、[3]が点滅状態。手順⑨へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑨ [3]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][3]が点灯し、[4]が点滅状態。手順⑩へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑩ [4]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ 登録された指紋の管理番号が3桁の数字で表示される。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑪ 指紋を追加登録する場合には⑤から繰り返す。
- ⑫ 登録ボタンを押して終了。

1つの指の認証精度を上げるためには、少しずつ角度を変えて同じ指紋を複数回登録してください。

- ユーザー指紋は、最大 100 個まで登録可能です。(1回の登録(手順⑦～⑩)ですべて同じ指を登録した場合)
- 指紋管理番号は、2桁以下の場合は先頭に 0 を付けても付けなくても同じ指紋管理番号となります。(例:001 と 1 は同じ指紋管理番号です。)
- 指紋管理番号は、101 以上を入力すると[2] が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

ユーザーワンタイム暗証番号の登録

- ワンタイム暗証番号は1回限りの解錠のみ可能な暗証番号です。1度解錠に使用すると削除され、2回目は解錠できません。
 - ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
 - ② ユーザー暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[4]を入力する。
 - ⑤ 登録するユーザーワンタイム暗証番号を4～12桁の数字で入力する。
 - ⑥ [#]を入力する。
 - ⑦ 再度、登録するユーザーワンタイム暗証番号を入力する。
 - ⑧ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)
- ユーザーワンタイム暗証番号は1種類のみ登録できます。
- ユーザーワンタイム暗証番号を登録すると、以前のユーザーワンタイム暗証番号は削除されます。
- 登録するユーザーワンタイム暗証番号と同じ暗証番号がすでに使用されている場合は登録できません。
- 二重認証が設定されていても、ユーザーワンタイム暗証番号のみで解錠することができます。

ユーザーリモコンの登録 ※リモコンモジュール必須

- リモコンの使用にはリモコンモジュールが必要です。
- リモコンとリモコンモジュールは別売りオプションです。
- ユーザーリモコンは最大10個まで登録可能です。
- リモコンを登録する際に、2つ以上のリモコンを同時に操作すると、信号が混信して登録操作が行えません。

ユーザーリモコンの簡単登録

- 簡単登録は管理番号を指定せずに登録するモードです。
- 現在登録されているユーザーリモコンはそのまま残り、追加で登録されます。
- 新たに全て登録直したい場合はユーザーリモコンの全削除を先に行ってください。
- すでにユーザーリモコンが10個登録されている場合、ユーザーリモコンの登録はできません。先にユーザーリモコンの全削除を行ってください。
 - ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
 - ② ユーザー暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
 - ⑤ 登録するリモコンの解錠ボタンを押す。
(リモコンの登録が完了すると、登録されたりモコンの管理番号が3桁の数字で表示される。)
 - ⑥ リモコンを追加登録する場合は、手順⑤から繰り返す。
 - ⑦ 登録ボタンを押して終了。
- ユーザーリモコンは、最大10個まで登録可能です。
- 簡単登録で登録した場合、自動的に001から順番に空いている管理番号が付与されます。例えば個別登録モードで003までを登録していた場合は004に登録されます。
- 登録済みのリモコンは登録できません。削除してから再度登録してください。

ユーザーの登録

ユーザーリモコンの個別登録

- ユーザーリモコンの管理番号を 001 から 010 の番号で任意で設定し登録する方法です。
- 以前に簡単登録を利用していた場合は、登録したユーザーリモコンの全削除を行ってから個別登録を行ってください。
- すでにユーザーリモコンが 10 個登録されている場合、ユーザーリモコンの登録はできません。先にユーザーリモコンの全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
- ② ユーザー暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
- ⑤ [001]から[010]までのリモコン管理番号を入力する。
- ⑥ [#]を入力する。
- ⑦ 登録するリモコンの 解錠ボタンを押す。
(リモコンの登録が完了すると、登録されたリモコン管理番号が3桁の数字で表示される。)
- ⑧ リモコンを追加登録する場合は、手順⑤から繰り返す。
- ⑨ 登録ボタンを押して終了。

- ユーザーリモコンは、最大 10 個まで登録可能です。
- リモコン管理番号は、2 桁以下の場合は先頭に 0 を付けても付けなくても同じリモコン管理番号となります。(例: 001 と 1 は同じユーザーリモコン管理番号です。)
- 登録済みのリモコンは登録できません。削除してから再度登録してください。
- ユーザーリモコン管理番号は、011 以上を入力すると[2] が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。
- 二重認証が設定されていても、登録したリモコンのみで解錠することができます。

ユーザーの削除(ユーザー暗証番号を使用)

ユーザーICカードの削除

ユーザーICカードの全削除

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
- ② ユーザー暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2]を入力する。
- ⑤ [#]を5秒間押し続けて完了。(♪メロディ)

➤ 手順⑤で[#]を5秒間押し続けずに離した場合、削除されず操作が終了します。

ユーザーICカードの個別削除

➤ ユーザーICカード管理番号を指定して登録済みのカードを個別に削除します。

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
- ② ユーザー暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2]を入力する。
- ⑤ 削除したいユーザーICカード管理番号を入力する。
- ⑥ [#]を入力して完了。(♪メロディ)
- ⑦ さらに削除したいICカードがある場合は⑤から繰り返す。
- ⑧ 登録ボタンを押して終了。

➤ カード管理番号は、2桁以下の場合には先頭に0を付けても付けなくても同じカード管理番号となります。(例:001と1は同じカード管理番号です。)

➤ カード管理番号は、201以上を入力すると[2]が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

ユーザーの削除

ユーザー指紋の削除

ユーザー指紋の全削除

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
- ② ユーザー暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。
- ⑤ [#]を5秒間押し続けて完了。(♪メロディ)

➤ 手順⑤で[#]を5秒間押し続けずに離した場合、削除されず操作が終了します。

ユーザー指紋の個別削除

➤ ユーザー指紋管理番号を指定して登録済みの指紋を個別に削除します。

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
- ② ユーザー暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。
- ⑤ 削除したいユーザー指紋管理番号を入力する。
- ⑥ [#]を入力して完了。(♪メロディ)
- ⑦ さらに削除したい指紋がある場合は、手順⑤から繰り返す。
- ⑧ 登録ボタンを押して終了。

➤ 指紋管理番号は、2桁以下の場合は先頭に0を付けても付けなくても同じ指紋管理番号となります。(例:001と1は同じ指紋管理番号です。)

➤ 指紋管理番号は、011以上を入力すると[2]が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

ユーザーリモコンの削除

ユーザーリモコンの全削除

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ② ユーザー暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
 - ⑤ [#]を5秒間押し続けて完了。(♪メロディ)
- 手順⑤で[#]を5秒間押し続けずに離れた場合、削除されず操作が終了します。

ユーザーリモコンの個別削除

- ユーザーリモコン管理番号を指定して登録済みのリモコンを個別に削除します。
- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ② ユーザー暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
 - ⑤ 削除したいユーザーリモコン管理番号を入力する。
 - ⑥ [#]を入力して完了。(♪メロディ)
 - ⑦ さらに削除したいリモコンがある場合は、手順⑤から繰り返す。
 - ⑧ 登録ボタンを押して終了。
- 管理番号は、2桁以下の場合には先頭に0を付けても付けなくても同じリモコン管理番号となります。(例:001と1は同じリモコン管理番号です。)
- ユーザーリモコン管理番号は、011以上を入力すると[2]が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

ユーザー情報と基本機能設定の初期化

- ユーザー情報の初期化を行うとユーザー情報(ユーザー暗証番号/ユーザーICカード/ユーザーワンタイム暗証番号)と、基本機能の設定(ユーザーができる設定)が初期化されます。
- 最高管理者情報や一般管理者情報は削除されません。
- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ② ユーザー暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[0]を入力する。(ナンバーパッドが消灯する)
 - ⑤ 解錠ボタンを押す。
 - ⑥ 登録ボタンを10秒間押し続けて完了。(♪メロディ)
- 手順⑥で登録ボタンを10秒間押し続けずに離れた場合、初期化されず操作が終了します。

最高管理者の登録

最高管理者登録モード(最高管理者暗証番号を使用)

最初の最高管理者暗証番号の登録(初回のみ) ※必ず行うことを推奨

- 最初の最高管理者暗証番号は、ユーザー暗証番号を使用します。
- ユーザー暗証番号を使用して最高管理者暗証番号を登録する方法は、最初の1回(最高管理者暗証番号が設定されていない状態)に限り行うことができます。
- 家で使う場合など、管理者設定が不要な場合でも、誤操作により誤って最高管理者暗証番号を設定してしまうことがあります。そのため最高管理者暗証番号は必ず設定することを推奨します。その際、絶対に忘れないように管理してください。
- 登録操作を行うときは必ずドアを開けた状態で行ってください。
- 登録変更後は必ずドアを開けた状態で登録した暗証番号が使用できるかを確認してください。登録が失敗している場合は解錠することができなくなります。
- 暗証番号を忘れると、各機能を設定、変更をすることができませんのでご注意ください。

- ① 電池カバーを開け、登録 ボタンを押す。(♪ピ)
- ② ユーザー暗証番号を入力する。(初期設定:1234)
- ③ [#] を入力する。
- ④ 解錠ボタンを3秒間押し続ける。([*]以外のナンバーパッドが点灯する)
- ⑤ 登録する最高管理者暗証番号を 6~12桁の数字で入力する。
- ⑥ [#] を入力する。
- ⑦ 再度、登録する最高管理者暗証番号を入力する。
- ⑧ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

最高管理者暗証番号は絶対に忘れないように、安全な状態で管理してください。

- 最高管理者暗証番号は1種類のみ登録できます。

最高管理者暗証番号の変更

- 登録操作を行うときは必ずドアを開けた状態で行ってください。
- 登録変更後は必ずドアを開けた状態で登録した暗証番号が使用できるかを確認してください。登録が失敗している場合は解錠することができなくなります。
- 暗証番号を忘れると、各機能を設定、変更をすることができませんのでご注意ください。

- ① 電池カバーを開け、登録 ボタンを押す。(♪ピ)
- ② 登録済みの最高管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[1]を入力する。
- ⑤ 登録する最高管理者暗証番号を 6~12桁の数字で入力する。
- ⑥ [#] を押す。
- ⑦ 再度、登録する最高管理者暗証番号を入力する。
- ⑧ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

- 最高管理者暗証番号は1種類のみ登録できます。
- 登録する暗証番号と同じ暗証番号が他のモードですでに使用されている場合、その暗証番号は登録できません。
- 新しい最高管理者暗証番号を登録すると以前の最高管理者暗証番号は削除されます。

最高管理者 IC カードの登録

最高管理者 IC カードの簡単登録

- 簡単登録は管理番号を指定せずに登録するモードです。
- 現在登録されている最高管理者 IC カードはそのまま残り、追加で登録されます。
- 以前登録した最高管理者 IC カードを無効にしたい場合は、登録した最高管理者 IC カードの全削除を行ってから登録を行ってください。
- すでに最高管理者 IC カードが 10 個登録されている場合は登録できません。先に最高管理者 IC カードの全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 最高管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2] を入力する。
- ⑤ IC カードセンサー部に登録するカードをかざす。
(カードが正常に登録されると、登録されたカードの管理番号が 3 桁の数字で表示される。)
- ⑥ カードを追加登録する場合には、手順⑤から繰り返す。
- ⑦ 登録ボタンを押して終了。

- 最高管理者 IC カードは、最大 10 個まで登録可能です。
- 簡単登録で登録した場合、自動的に 001 から順番に空いている管理番号が付与されます。例えば個別登録モードで 003 までを登録していた場合は 004 に登録されます。
- 登録済みの IC カードは登録できません。削除してから再度登録してください。

最高管理者 IC カードの個別登録

- 最高管理者 IC カードの管理番号を 001 から 010 の番号で任意で設定し登録する方法です。
- 以前に簡単登録を利用していた場合は、登録した最高管理者 IC カードの全削除を行ってから個別登録を行ってください。
- すでに最高管理者 IC カードが 10 個登録されている場合は登録できません。先に最高管理者 IC カードの全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 最高管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2] を入力する。
- ⑤ [001]から[010]までの未使用(未登録)のカード管理番号を入力する。
- ⑥ [#] を入力する。
- ⑦ IC カードセンサー部に登録するカードをかざす。
(カードが正常に登録されると、登録されたカードの管理番号が3桁の数字で表示される。)
- ⑧ カードを追加登録する場合には、手順⑤から繰り返す。
- ⑨ 登録ボタンを押して終了。

- 最高管理者 IC カードは、最大 10 個まで登録可能です。
- カード管理番号は、2 桁以下の場合には先頭に 0 を付けても付けなくても同じカード管理番号となります。(例:001 と 1 は同じカード管理番号です。)
- 登録済みの IC カードは登録できません。削除してから再度登録してください。
- カード管理番号は、011 以上を入力すると[2] が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

最高管理者の登録

最高管理者指紋の登録

- 指は指紋センサーに軽く押し付けるようにしてください。
- 指が乾燥していたり、指紋が薄いと反応しません。
- ご年配の方や小さなお子さんの場合、反応しないことがあります。
- 認証が悪いと感じたら、マイクロファイバータオルで指紋センサーを綺麗に拭いて、再度登録をやり直してください。

最高管理者指紋の簡単登録

- 簡単登録は管理番号を指定せずに登録するモードです。
- 現在登録されている最高管理者指紋はそのまま残り、追加で登録されます。
- 以前登録した最高管理者指紋を無効にしたい場合は、登録した最高管理者指紋の全削除を行ってから登録を行ってください。
- すでに最高管理者指紋が10個登録されている場合、最高管理者指紋の登録はできません。先に最高管理者指紋の全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 最高管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。(現在登録されている指紋数が点滅して表示される。)
- ⑤ 登録する指紋を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][3][4]が点灯し、[2]が点滅状態。手順⑥へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑥ [2]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][4]が点灯し、[3]が点滅状態。手順⑦へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑦ [3]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][3]が点灯し、[4]が点滅状態。手順⑧へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑧ [4]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ 登録された指紋の管理番号が3桁の数字で表示される。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑨ 指紋を追加登録する場合は、手順⑤から繰り返す。

- ⑩ 登録ボタンを押して終了。

1つの指の認証精度を上げるためには、少しずつ角度を変えて同じ指紋を複数回登録してください。

- 最高管理者指紋は、最大10個まで登録可能です。(1回の登録(手順⑤～⑩)ですべて同じ指を登録した場合)
- 簡単登録で登録した場合、自動的に001から順番に空いている管理番号が付与されます。例えば個別登録モードで003までを登録していた場合は004に登録されます。

最高管理者指紋の個別登録

- 最高管理者指紋の管理番号を 001 から 010 の番号で任意で設定し登録する方法です。
- 以前に簡単登録を利用していた場合は、登録した最高管理者指紋の全削除を行ってから個別登録を行ってください。
- すでに最高管理者指紋が 10 個登録されている場合、最高管理者指紋の登録はできません。先に最高管理者指紋の全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 最高管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。
- ⑤ [001]から[010]までの指紋管理番号を入力する。
- ⑥ [#] を入力する。
- ⑦ [1] が点滅し、[2][3][4]が点灯状態になったら、登録する指紋を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][3][4]が点灯し、[2]が点滅状態。手順⑧へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑧ [2] が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][4]が点灯し、[3]が点滅状態。手順⑨へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑨ [3] が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][3]が点灯し、[4]が点滅状態。手順⑩へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑩ [4] が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ 登録された指紋の管理番号が3桁の数字で表示される。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑪ 指紋を追加登録する場合には⑤から繰り返す。

- ⑫ 登録ボタンを押して終了。

1つの指の認証精度を上げるためには、少しずつ角度を変えて同じ指紋を複数回登録してください。

- 最高管理者指紋は、最大 10 個まで登録可能です。(1回の登録(手順⑦～⑩)ですべて同じ指を登録した場合)
- 指紋管理番号は、2桁以下の場合は先頭に 0 を付けても付けなくても同じ指紋管理番号となります。(例:001 と 1 は同じ指紋管理番号です。)
- 指紋管理番号は、011 以上を入力すると[2] が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

最高管理者の登録

最高管理者ワнтаイム暗証番号の登録

- ▶ ワнтаイム暗証番号は1回限りの解錠のみ可能な暗証番号です。1度解錠に使用すると削除され、2回目は解錠できません。
 - ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
 - ② 最高管理者暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[4]を入力する。
 - ⑤ 登録する最高管理者ワнтаイム暗証番号を 6~12桁の数字で入力する。
 - ⑥ [#]を入力する。
 - ⑦ 再度、登録する最高管理者ワнтаイム暗証番号を入力する。
 - ⑧ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)
- ▶ 最高管理者と一般管理者が登録できるワнтаイム暗証番号は6~12桁となります。(ユーザーが登録できるワнтаイム暗証番号は4~12桁)
- ▶ 最高管理者ワнтаイム暗証番号は1種類のみ登録できます。
- ▶ 最高管理者ワнтаイム暗証番号を登録すると、以前の最高管理者ワнтаイム暗証番号は削除されます。
- ▶ 登録する最高管理者ワнтаイム暗証番号と同じ暗証番号がすでに使用されている場合は登録できません。
- ▶ 二重認証が設定されていても、最高管理者ワнтаイム暗証番号のみで解錠することができます。

最高管理者リモコンの登録 ※リモコンモジュール必須

- ▶ リモコンの使用にはリモコンモジュールが必要です。
- ▶ リモコンとリモコンモジュールは別売りオプションです。
- ▶ 最高管理者リモコンは最大5個まで登録可能です。
- ▶ リモコンを登録する際に、2つ以上のリモコンを同時に操作すると、信号が混信して登録操作が行えません。

最高管理者リモコンの簡単登録

- ▶ 簡単登録は管理番号を指定せずに登録するモードです。
- ▶ 現在登録されている最高管理者リモコンはそのまま残り、追加で登録されます。
- ▶ 新たに全て登録直したい場合は最高管理者リモコンの全削除を先に行ってください。
- ▶ すでに最高管理者リモコンが5個登録されている場合、最高管理者リモコンの登録はできません。先に最高管理者リモコンの全削除を行ってください。
 - ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
 - ② 最高管理者暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
 - ⑤ 登録するリモコンの解錠ボタンを押す。
(リモコンの登録が完了すると、登録されたリモコンの管理番号が3桁の数字で表示される。)
 - ⑥ リモコンを追加登録する場合は、手順⑤から繰り返す
 - ⑦ 登録ボタンを押して終了。
- ▶ 最高管理者リモコンは、最大5個まで登録可能です。
- ▶ 簡単登録で登録した場合、自動的に001から順番に空いている管理番号が付与されます。例えば個別登録モードで003までを登録していた場合は004に登録されます。
- ▶ 登録済みのリモコンは登録できません。削除してから再度登録してください。

最高管理者リモコンの個別登録

- 最高管理者リモコンの管理番号を 001 から 005 の番号で任意で設定し登録する方法です。
- 以前に簡単登録を利用していた場合は、登録した最高管理者リモコンの全削除を行ってから個別登録を行ってください。
- すでに最高管理者リモコンが 5 個登録されている場合、最高管理者リモコンの登録はできません。先に最高管理者リモコンの全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
- ② 最高管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
- ⑤ [001]から[005]までのリモコン管理番号を入力する。
- ⑥ [#]を入力する。
- ⑦ 登録するリモコンの 解錠ボタンを押す。
(リモコンの登録が完了すると、登録されたリモコン管理番号が3桁の数字で表示される。)
- ⑧ リモコンを追加登録する場合は、手順⑤から繰り返す。
- ⑨ 登録ボタンを押して終了。

- 最高管理者リモコンは、最大 5 個まで登録可能です。
- リモコン管理番号は、2 桁以下の場合には先頭に 0 を付けても付けなくても同じリモコン管理番号となります。(例: 001 と 1 は同じリモコン管理番号です。)
- 登録済みのリモコンは登録できません。削除してから再度登録してください。
- 最高管理者リモコン管理番号は、006 以上を入力すると[2] が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。
- 二重認証が設定されていても、登録したリモコンのみで解錠することができます。

最高管理者の削除

最高管理者の削除(最高管理者暗証番号を使用)

最高管理者 IC カードの削除

最高管理者 IC カードの全削除

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ② 最高管理者暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2]を入力する。
 - ⑤ [#]を5秒間押し続けて完了。(♪メロディ)
- 手順⑤で[#]を5秒間押し続けずに離した場合、削除されず操作が終了します。

最高管理者 IC カードの個別削除

- 最高管理者 IC カード管理番号を指定して登録済みのカードを個別に削除します。
- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ② 最高管理者暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2]を入力する。
 - ⑤ 削除したい最高管理者 IC カード管理番号を入力する。
 - ⑥ [#]を入力して完了。(♪メロディ)
 - ⑦ さらに削除したい IC カードがある場合は⑤から繰り返す。
 - ⑧ 登録ボタンを押して終了。
- カード管理番号は、2桁以下の場合は先頭に0を付けても付けなくても同じカード管理番号となります。(例:001と1は同じカード管理番号です。)
- カード管理番号は、011以上を入力すると[2]が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

最高管理者指紋の削除

最高管理者指紋の全削除

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ② 最高管理者暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。
 - ⑤ [#]を5秒間押し続けて完了。(♪メロディ)
- 手順⑤で[#]を5秒間押し続けずに離した場合、削除されず操作が終了します。

最高管理者指紋の個別削除

- 最高管理者指紋管理番号を指定して登録済みの指紋を個別に削除します。
- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ② 最高管理者暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。
 - ⑤ 削除したい最高管理者指紋管理番号を入力する。
 - ⑥ [#]を入力して完了。(♪メロディ)
 - ⑦ さらに削除したい指紋がある場合は、手順⑤から繰り返す。
 - ⑧ 登録ボタンを押して終了。
- 指紋管理番号は、2桁以下の場合は先頭に0を付けても付けなくても同じ指紋管理番号となります。(例:001と1は同じ指紋管理番号です。)
- 指紋管理番号は、011以上を入力すると[2]が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

最高管理者の削除

最高管理者リモコンの削除

最高管理者リモコンの全削除

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
- ② 最高管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
- ⑤ [#]を5秒間押し続けて完了。(♪メロディ)

➤ 手順⑤で[#]を5秒間押し続けずに離れた場合、削除されず操作が終了します。

最高管理者リモコンの個別削除

➤ 最高管理者リモコン管理番号を指定して登録済みのリモコンを個別に削除します。

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
- ② 最高管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
- ⑤ 削除したい最高管理者リモコン管理番号を入力する。
- ⑥ [#]を入力して完了。(♪メロディ)
- ⑦ さらに削除したいリモコンがある場合は、手順⑤から繰り返す。
- ⑧ 登録ボタンを押して終了。

➤ リモコン管理番号は、2桁以下の場合は先頭に0を付けても付けなくても同じリモコン管理番号となります。(例：001と1は同じリモコン管理番号です。)

➤ 最高管理者リモコン管理番号は、006以上を入力すると[2]が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

一般管理者の登録(一般管理者暗証番号を使用)

最初の一般管理者暗証番号の登録(初回のみ)

- 最初の一般管理者暗証番号は、最高管理者暗証番号を使用します。
- 最高管理者暗証番号を使用して一般管理者暗証番号を登録する方法は、最初の1回(一般管理者暗証番号が設定されていない状態)に限り行うことができます。
- 登録操作を行うときは必ずドアを開けた状態で行ってください。
- 登録変更後は必ずドアを開けた状態で登録した暗証番号が使用できるかを確認してください。登録が失敗している場合は解錠することができなくなります。
- 暗証番号を忘れると、各機能を設定、変更をすることができませんのでご注意ください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 最高管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 解錠ボタンを3秒間押し続ける。([*]以外のナンバーパッドが点灯する)
- ⑤ 登録する一般管理者暗証番号を 6~12桁の数字で入力する。
- ⑥ [#]を入力する。
- ⑦ 再度、登録する一般管理者暗証番号を入力する。
- ⑧ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

- 一般管理者暗証番号は1種類のみ登録できます。

一般管理者暗証番号の変更

- 登録操作を行うときは必ずドアを開けた状態で行ってください。
- 登録変更後は必ずドアを開けた状態で登録した暗証番号が使用できるかを確認してください。登録が失敗している場合は解錠することができなくなります。
- 暗証番号を忘れると、各機能を設定、変更をすることができませんのでご注意ください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 登録済みの一般管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[1]を入力する。
- ⑤ 登録する一般管理者暗証番号を 6~12桁の数字で入力する。
- ⑥ [#]を押す。
- ⑦ 再度、登録する一般管理者暗証番号を入力する。
- ⑧ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

- 一般管理者暗証番号は1種類のみ登録できます。
- 登録する暗証番号と同じ暗証番号が他のモードですでに使用されている場合、その暗証番号は登録できません。
- 新しい一般管理者暗証番号を登録すると以前の一般管理者暗証番号は削除されます。

一般管理者の登録

一般管理者 IC カードの登録

一般管理者 IC カードの簡単登録

- 簡単登録は管理番号を指定せずに登録するモードです。
- 現在登録されている一般管理者 IC カードはそのまま残り、追加で登録されます。
- 以前登録した一般管理者 IC カードを無効にしたい場合は、登録した一般管理者 IC カードの全削除を行ってから登録を行ってください。
- すでに一般管理者 IC カードが 10 個登録されている場合は登録できません。先に一般管理者 IC カードの全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 一般管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2] を入力する。
- ⑤ IC カードセンサー部に登録するカードをかざす。
(カードが正常に登録されると、登録されたカードの管理番号が 3 桁の数字で表示される。)
- ⑥ カードを追加登録する場合には、手順⑤から繰り返す。
- ⑦ 登録ボタンを押して終了。

- 一般管理者 IC カードは、最大 10 個まで登録可能です。
- 簡単登録で登録した場合、自動的に 001 から順番に空いている管理番号が付与されます。例えば個別登録モードで 003 までを登録していた場合は 004 に登録されます。
- 登録済みの IC カードは登録できません。削除してから再度登録してください。

一般管理者 IC カードの個別登録

- 一般管理者 IC カードの管理番号を 001 から 010 の番号で任意で設定し登録する方法です。
- 以前に簡単登録を利用していた場合は、登録した一般管理者 IC カードの全削除を行ってから個別登録を行ってください。
- すでに一般管理者 IC カードが 10 個登録されている場合は登録できません。先に一般管理者 IC カードの全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 一般管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2] を入力する。
- ⑤ [001]から[010]までの未使用(未登録)のカード管理番号を入力する。
- ⑥ [#] を入力する。
- ⑦ IC カードセンサー部に登録するカードをかざす。
(カードが正常に登録されると、登録されたカードの管理番号が3桁の数字で表示される。)
- ⑧ カードを追加登録する場合には、手順⑤から繰り返す。
- ⑨ 登録ボタンを押して終了。

- 一般管理者 IC カードは、最大 10 個まで登録可能です。
- カード管理番号は、2 桁以下の場合は先頭に 0 を付けても付けなくても同じカード管理番号となります。(例:001 と 1 は同じカード管理番号です。)
- 登録済みの IC カードは登録できません。削除してから再度登録してください。
- カード管理番号は、011 以上を入力すると[2] が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

一般管理者指紋の登録

- 指は指紋センサーに軽く押し付けるようにしてください。
- 指が乾燥していたり、指紋が薄いと反応しません。
- ご年配の方や小さなお子さんの場合、反応しないことがあります。
- 認証が悪いと感じたら、マイクロファイバータオルで指紋センサーを綺麗に拭いて、再度登録をやり直してください。

一般管理者指紋の簡単登録

- 簡単登録は管理番号を指定せずに登録するモードです。
- 現在登録されている一般管理者指紋はそのまま残り、追加で登録されます。
- 以前登録した一般管理者指紋を無効にしたい場合は、登録した一般管理者指紋の全削除を行ってから登録を行ってください。
- すでに一般管理者指紋が10個登録されている場合、一般管理者指紋の登録はできません。先に一般管理者指紋の全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 一般管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。(現在登録されている指紋数が点滅して表示される。)
- ⑤ 登録する指紋を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][3][4]が点灯し、[2]が点滅状態。手順⑥へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑥ [2]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][4]が点灯し、[3]が点滅状態。手順⑦へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑦ [3]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][3]が点灯し、[4]が点滅状態。手順⑧へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑧ [4]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ 登録された指紋の管理番号が3桁の数字で表示される。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑨ 指紋を追加登録する場合は、手順⑤から繰り返す。
- ⑩ 登録ボタンを押して終了。

1つの指の認証精度を上げるためには、少しずつ角度を変えて同じ指紋を複数回登録してください。

- 一般管理者指紋は、最大10個まで登録可能です。(1回の登録(手順⑤～⑧))ですべて同じ指を登録した場合)
- 簡単登録で登録した場合、自動的に001から順番に空いている管理番号が付与されます。例えば個別登録モードで003までを登録していた場合は004に登録されます。

一般管理者の登録

一般管理者指紋の個別登録

- 一般管理者指紋の管理番号を 001 から 010 の番号で任意で設定し登録する方法です。
- 以前に簡単登録を利用していた場合は、登録した一般管理者指紋の全削除を行ってから個別登録を行ってください。
- すでに一般管理者指紋が 10 個登録されている場合、一般管理者指紋の登録はできません。先に一般管理者指紋の全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 一般管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。
- ⑤ [001]から[010]までの指紋管理番号を入力する。
- ⑥ [#] を入力する。
- ⑦ [1] が点滅し、[2][3][4]が点灯状態になったら、登録する指紋を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][3][4]が点灯し、[2]が点滅状態。手順⑧へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑧ [2]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][4]が点灯し、[3]が点滅状態。手順⑨へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑨ [3]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ [1][2][3]が点灯し、[4]が点滅状態。手順⑩へ。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑩ [4]が点滅状態になったら、再度、同じ指を指紋センサーに軽く押し付ける。

【成功】→ 登録された指紋の管理番号が3桁の数字で表示される。

【失敗】→ 再度、指紋を軽く押し付ける。

- ⑪ 指紋を追加登録する場合には⑤から繰り返す。
- ⑫ 登録ボタンを押して終了。

1つの指の認証精度を上げるためには、少しずつ角度を変えて同じ指紋を複数回登録してください。

- 一般管理者指紋は、最大 10 個まで登録可能です。(1回の登録(手順⑦～⑩)ですべて同じ指を登録した場合)
- 指紋管理番号は、2 桁以下の場合には先頭に 0 を付けても付けなくても同じ指紋管理番号となります。(例:001 と 1 は同じ指紋管理番号です。)
- 指紋管理番号は、011 以上を入力すると[2] が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

一般管理者ワнтаイム暗証番号の登録

➤ 一般管理者ワнтаイム暗証番号は1回限りの解錠のみ可能な暗証番号です。1度解錠に使用すると削除され、2回目は解錠できません。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 一般管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[4]を入力する。
- ⑤ 登録する一般管理者ワнтаイム暗証番号を 6~12桁の数字で入力する。
- ⑥ [#]を入力する。
- ⑦ 再度、登録する一般管理者ワнтаイム暗証番号を入力する。
- ⑧ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

➤ 最高管理者と一般管理者が登録できるワнтаイム暗証番号は6~12桁となります。(ユーザーが登録できるワнтаイム暗証番号は4~12桁)

- 一般管理者ワнтаイム暗証番号は1種類のみ登録できます。
- 一般管理者ワнтаイム暗証番号を登録すると、以前の一般管理者ワнтаイム暗証番号は削除されます。
- 登録する一般管理者ワнтаイム暗証番号と同じ暗証番号がすでに使用されている場合は登録できません。
- 二重認証が設定されていても、一般管理者ワнтаイム暗証番号のみで解錠することができます。

一般管理者リモコンの登録 ※リモコンモジュール必須

- リモコンの使用にはリモコンモジュールが必要です。
- リモコンとリモコンモジュールは別売りオプションです。
- 一般管理者リモコンは最大5個まで登録可能です。
- リモコンを登録する際に、2つ以上のリモコンを同時に操作すると、信号が混信して登録操作が行えません。

一般管理者リモコンの簡単登録

- 簡単登録は管理番号を指定せずに登録するモードです。
- 現在登録されている一般管理者リモコンはそのまま残り、追加で登録されます。
- 新たに全て登録し直したい場合は一般管理者リモコンの全削除を先に行ってください。
- すでに一般管理者リモコンが5個登録されている場合、一般管理者リモコンの登録はできません。先に一般管理者リモコンの全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ビ)
- ② 一般管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
- ⑤ 登録するリモコンの解錠ボタンを押して完了。(♪メロディ)
(リモコンの登録が完了すると、登録されたリモコンの管理番号が3桁の数字で表示される。)
- ⑥ リモコンを追加登録する場合は、手順⑤から繰り返す
- ⑦ 登録ボタンを押して終了。

- 一般管理者リモコンは、最大5個まで登録可能です。
- 簡単登録で登録した場合、自動的に001から順番に空いている管理番号が付与されます。例えば個別登録モードで003までを登録していた場合は004に登録されます。
- 登録済みのリモコンは登録できません。削除してから再度登録してください。

一般管理者の登録

一般管理者リモコンの個別登録

- 一般管理者リモコンの管理番号を 001 から 005 の番号で任意で設定し登録する方法です。
- 以前に簡単登録を利用していた場合は、登録した一般管理者リモコンの全削除を行ってから個別登録を行ってください。
- すでに一般管理者リモコンが 5 個登録されている場合、一般管理者リモコンの登録はできません。先に一般管理者リモコンの全削除を行ってください。

- ① 電池カバーを開け、登録ボタンを押す。(♪ピ)
- ② 一般管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#] を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
- ⑤ [001]から[005]までのリモコン管理番号を入力する。
- ⑥ [#]を入力する。
- ⑦ 登録するリモコンの 解錠ボタンを押して完了。(♪メロディ)
(リモコンの登録が完了すると、登録されたリモコン管理番号が3桁の数字で表示される。)
- ⑧ リモコンを追加登録する場合は、手順⑤から繰り返す。
- ⑨ 登録ボタンを押して終了。

- 一般管理者リモコンは、最大 5 個まで登録可能です。
- リモコン管理番号は、2 桁以下の場合には先頭に 0 を付けても付けなくても同じリモコン管理番号となります。(例: 001 と 1 は同じリモコン管理番号です。)
- 登録済みのリモコンは登録できません。削除してから再度登録してください。
- 一般管理者リモコン管理番号は、006 以上を入力すると[2] が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。
- 二重認証が設定されていても、登録したリモコンのみで解錠することができます。

一般管理者の削除（一般管理者暗証番号を使用）

一般管理者 IC カードの削除

一般管理者 IC カードの全削除

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ② 一般管理者暗証番号を入力する。
 - ③ [#] を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2] を入力する。
 - ⑤ [#] を5秒間押し続けて完了。(♪メロディ)
- 手順⑤で[#]を5秒間押し続けずに離した場合、削除されず操作が終了します。

一般管理者 IC カードの個別削除

- 一般管理者 IC カード管理番号を指定して登録済みのカードを個別に削除します。
- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ② 一般管理者暗証番号を入力する。
 - ③ [#] を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[2] を入力する。
 - ⑤ 削除したい一般管理者 IC カード管理番号を入力する。
 - ⑥ [#] を入力して完了。(♪メロディ)
 - ⑦ さらに削除したい IC カードがある場合は⑤から繰り返す。
 - ⑧ 登録ボタンを押して終了。
- カード管理番号は、2桁以下の場合先頭に0を付けても付けなくても同じカード管理番号となります。(例:001と1は同じカード管理番号です。)
- カード管理番号は、011以上を入力すると[2]が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

一般管理者の削除

一般管理者指紋の削除

一般管理者指紋の全削除

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ② 一般管理者暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。
 - ⑤ [#]を5秒間押し続けて完了。(♪メロディ)
- 手順⑤で[#]を5秒間押し続けずに離した場合、削除されず操作が終了します。

一般管理者指紋の個別削除

- 一般管理者指紋管理番号を指定して登録済みの指紋を個別に削除します。
- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ② 一般管理者暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ 一部の数字のみが点灯するので、[3]を入力する。
 - ⑤ 削除したい一般管理者指紋管理番号を入力する。
 - ⑥ [#]を入力して完了。(♪メロディ)
 - ⑦ さらに削除したい指紋がある場合は、手順⑤から繰り返す。
 - ⑧ 登録ボタンを押して終了。
- 指紋管理番号は、2桁以下の場合は先頭に0を付けても付けなくても同じ指紋管理番号となります。(例:001と1は同じ指紋管理番号です。)
- 指紋管理番号は、011以上を入力すると[2]が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

一般管理者リモコンの削除

一般管理者リモコンの全削除

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
- ② 一般管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
- ⑤ [#]を5秒間押し続けて完了。(♪メロディ)

➤ 手順⑤で[#]を5秒間押し続けずに離した場合、削除されず操作が終了します。

一般管理者リモコンの個別削除

➤ 一般管理者リモコン管理番号を指定して登録済みのリモコンを個別に削除します。

- ① 登録ボタンを3秒間押し続ける。(♪ピロン)
- ② 一般管理者暗証番号を入力する。
- ③ [#]を入力する。
- ④ 一部の数字のみが点灯するので、[5]を入力する。
- ⑤ 削除したい一般管理者リモコン管理番号を入力する。
- ⑥ [#]を入力して完了。(♪メロディ)
- ⑦ さらに削除したいリモコンがある場合は、手順⑤から繰り返す。
- ⑧ 登録ボタンを押して終了。

➤ 管理番号は、2桁以下の場合は先頭に0を付けても付けなくても同じリモコン管理番号となります。(例:001と1は同じリモコン管理番号です。)

➤ 一般管理者リモコン管理番号は、006以上を入力すると[2]が点滅し、操作が終了します。最初からやり直してください。

最高管理者ができる設定

最高管理者ができる設定 (最高管理者暗証番号を使用)

ユーザーのロックアウト(ユーザーの解錠許可)

- ユーザーの解錠を許可するかどうかを設定します。
 - ユーザーの解錠を無効に設定すると、ユーザー暗証番号/ユーザーICカード/ユーザー指紋/ユーザーリモコンを使って解錠することはできません。
 - ユーザーの解錠を無効に設定しても登録情報は維持されるため、再度有効化すると以前の登録情報で解錠可能になります。
- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
 - ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ③ 最高管理者暗証番号を入力する。
 - ④ [#]を入力する。
 - ⑤ 再度、[#]を入力する。
 - ⑥ 一部の数字のみが点灯するので、[1]もしくは[4]を入力する。
[1]:ユーザーの解錠を有効化
[4]:ユーザーの解錠を無効化
 - ⑦ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

一般管理者のロックアウト(一般管理者の解錠許可)

- 一般管理者の解錠を許可するかどうかを設定します。
 - 一般管理者の解錠を無効に設定すると、一般管理者暗証番号/一般管理者ICカード/一般管理者指紋/一般管理者リモコンを使って解錠することはできません。
 - 一般管理者の解錠を無効に設定しても登録情報は維持されるため、再度有効化すると以前の登録情報で解錠可能になります。
- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
 - ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ③ 最高管理者暗証番号を入力する。
 - ④ [#]を入力する。
 - ⑤ 再度、[#]を入力する。
 - ⑥ 一部の数字のみが点灯するので、[2]もしくは[5]を入力する。
[2]:一般管理者の解錠を有効化
[5]:一般管理者の解錠を無効化
 - ⑦ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

ユーザーによる基本機能設定の有効化と無効化

- ユーザーが「基本機能の設定」を変更できるかどうかを設定します。
 - ただし、ユーザーの解錠を無効化に設定した場合は、この設定を有効にしても基本機能の設定はできません。
- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
 - ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ③ 最高管理者暗証番号を入力する。
 - ④ [#]を入力する。
 - ⑤ 再度、[#]を入力する。
 - ⑥ 一部の数字のみが点灯するので、[3]もしくは[6]を入力する。
[3]:ユーザーによる基本機能設定の有効化
[6]:ユーザーによる基本機能設定の無効化
 - ⑦ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

ユーザー情報と基本機能設定の初期化

- ユーザー情報の初期化を行うとユーザー情報(ユーザー暗証番号/ユーザーICカード/ユーザーワンタイム暗証番号)と、基本機能の設定(ユーザーができる設定)が初期化されます。
 - 最高管理者情報や一般管理者情報は削除されません。
- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
 - ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ③ 最高管理者暗証番号を入力する。
 - ④ [#]を入力する。
 - ⑤ 再度、[#]を入力する。
 - ⑥ 一部の数字のみが点灯するので、[7]を入力する。
 - ⑦ 解錠ボタンを押す。
 - ⑧ 登録ボタンを10秒間押し続けて完了。(♪メロディ)
- 手順⑧で登録ボタンを10秒間押し続けずに離れた場合、削除されず操作が終了します。

一般管理者情報の初期化

- 一般管理者情報の初期化を行うと一般管理者情報(一般管理者暗証番号/一般管理者ICカード/一般管理者指紋)が削除されます。
 - 最高管理者情報やユーザー情報は削除されません。
- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
 - ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ③ 最高管理者暗証番号を入力する。
 - ④ [#]を入力する。
 - ⑤ 再度、[#]を入力する。
 - ⑥ 一部の数字のみが点灯するので、[8]を入力する。
 - ⑦ 解錠ボタンを押す。
 - ⑧ 登録ボタンを10秒間押し続けて完了。(♪メロディ)
- 手順⑧で登録ボタンを10秒間押し続けずに離れた場合、削除されず操作が終了します。

最高管理者ができる設定

完全初期化

- 工場出荷時の状態に初期化します。
- 最高管理者情報、一般管理者情報、ユーザー情報、各種設定など全てが初期化されます。
- 完全初期化を行うと、ユーザー暗証番号の「1234」が登録されているだけの状態になります。

- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
- ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
- ③ 最高管理者暗証番号を入力する。
- ④ [#] を入力する。
- ⑤ 再度、[#] を入力する。
- ⑥ 一部の数字のみが点灯するので、[0]を入力する。
- ⑦ 解錠ボタンを押す。
- ⑧ 登録ボタンを 10 秒間押し続けて完了。(♪メロディ)

- 手順⑧で登録ボタンを 10 秒間押し続けずに離した場合、初期化されず操作が終了します。

一般管理者ができる設定 (一般管理者暗証番号を使用)

ユーザーのロックアウト(ユーザーの解錠許可)

- ユーザーの解錠を許可するかどうかを設定します。
 - ユーザーの解錠を無効に設定すると、ユーザー暗証番号/ユーザーICカード/ユーザー指紋/ユーザーリモコンを使って解錠することはできません。
 - ユーザーの解錠を無効に設定しても登録情報は維持されるため、再度有効化すると以前の登録情報で解錠可能になります。
- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
 - ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ③ 一般管理者暗証番号を入力する。
 - ④ [#]を入力する。
 - ⑤ 再度、[#]を入力する。
 - ⑥ 一部の数字のみが点灯するので、[1]もしくは[4]を入力する。
[1]:ユーザーの解錠を有効化
[4]:ユーザーの解錠を無効化
 - ⑦ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

ユーザーによる基本機能設定の有効化と無効化

- ユーザーが「基本機能の設定」を変更できるかどうかを設定します。
 - ただし、ユーザーの解錠を無効化に設定した場合は、この設定を有効にしても基本機能の設定はできません。
- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
 - ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ③ 一般管理者暗証番号を入力する。
 - ④ [#]を入力する。
 - ⑤ 再度、[#]を入力する。
 - ⑥ 一部の数字のみが点灯するので、[3]もしくは[6]を入力する。
[3]:ユーザーによる基本機能設定の有効化
[6]:ユーザーによる基本機能設定の無効化
 - ⑦ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

ユーザー情報と基本機能設定の初期化

- ユーザー情報の初期化を行うとユーザー情報(ユーザー暗証番号/ユーザーICカード/ユーザーワンタイム暗証番号)と、基本機能の設定(ユーザーができる設定)が初期化されます。
 - 最高管理者情報や一般管理者情報は削除されません。
- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
 - ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ③ 一般管理者暗証番号を入力する。
 - ④ [#]を入力する。
 - ⑤ 再度、[#]を入力する。
 - ⑥ 一部の数字のみが点灯するので、[7]を入力する。
 - ⑦ 解錠ボタンを押す。
 - ⑧ 登録ボタンを10秒間押し続けて完了。(♪メロディ)
- 手順⑧で登録ボタンを10秒間押し続けずに離れた場合、削除されず操作が終了します。

基本機能の設定(ユーザーができる設定)

基本機能の設定(ユーザー暗証番号を使用)

- 基本機能の設定はユーザー暗証番号でのみ設定可能です。

ICカードの自動検知設定(MIFARE®規格のみ有効)

- ICカードで解錠するときにICカードをかざせば自動的に検知するか、かざす前に一度ナンバーパッドをタッチする必要があるかどうかを設定します。
- FeliCa規格の場合は自動検知の設定にかかわらず、かざす前に必ずナンバーパッドをタッチする必要があります。
 - ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
 - ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ③ ユーザー暗証番号を入力する。
 - ④ [#]を入力する。
 - ⑤ [1]もしくは[4]を入力する。
 - [1]:自動検知設定を有効化
 - [4]:自動検知設定を無効化
 - ⑥ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)
- 自動検知設定が有効な場合、ICカードをICカードセンサー部にかざすと解錠します。
- 自動検知設定が無効な場合、ナンバーパッドをタッチし数字を表示させてからICカードをICカードセンサー部にかざすと解錠します。

オートロックの設定

- ドアを開けた時に自動的に施錠するかどうかを設定します。
 - ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
 - ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ③ ユーザー暗証番号を入力する。
 - ④ [#]を入力する。
 - ⑤ [2]もしくは[5]を入力する。
 - [2]:オートロックを有効化
 - [5]:オートロックを無効化
 - ⑥ 登録ボタンを押して設定完了。(♪メロディ)
- 工場出荷時、オートロックは有効に設定されています。

基本機能の設定(ユーザーができる設定)

基本音量の設定

➤ 警報音量を除く全ての音量を調節します。

- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
- ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
- ③ ユーザー暗証番号を入力する。
- ④ [#]を入力する。
- ⑤ [3]か[6]のどちらかを入力する。 ※音量は8段階で調節可能
[3]:音量アップ
[6]:音量ダウン
- ⑥ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

施錠忘れお知らせ設定

➤ ドアが開放状態の場合に7秒ごとに音が鳴り、3回繰り返されます。(オートロックが有効の場合のみ)

- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
- ② ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
- ③ ユーザー暗証番号を入力する。
- ④ [#]を入力する。
- ⑤ [7]を入力する。
- ⑥ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

➤ 上記の設定操作を行うと、有効化と無効化を繰り返します。(有効のときに上記操作を行うと無効に設定され、無効のときに行くと有効に設定されます。)

警報音の設定

➤ こじ開け警報と火災警報の音の有効/無効を設定します。

- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
- ② ナンバーパッドをタッチする。
- ③ ユーザー暗証番号を入力する。
- ④ [#]を入力する。
- ⑤ 再度、[#]を入力する。
- ⑥ [1]もしくは[4]を入力する。
[1]:警報音の有効化
[4]:警報音の無効化
- ⑦ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

➤ 警報機能自体を無効にすることはできず、警報音だけを無効に設定できます。

➤ 警報音を有効に設定した場合、警報が発生した際は[5](こじ開け警報)もしくは[6](火災警報)が点灯し、警報音が鳴動します。

➤ 警報音を無効に設定した場合、警報が発生した際は[5](こじ開け警報)もしくは[6](火災警報)が点灯しますが、警報音は鳴りません。

基本機能の設定(ユーザーができる設定)

二重認証モードの設定

- 二重認証モードとは暗証番号と指紋(もしくはICカード)の両方を認証して解錠するモードです。
- 二重認証モードを有効にする前に、必ず指紋やICカードの登録を行ってください。
- この設定はユーザーにのみ有効です。最高管理者や一般管理者は二重認証の設定は適用されません。
- リモコン/ワンタイム暗証番号/スマホアプリを使って解錠する場合は、二重認証モードの設定は適用されません。

- ① ドアを開けた状態でデッドボルトを出す。(施錠状態にする)
- ② ナンバーパッドをタッチする。
- ③ ユーザー暗証番号を入力する。
- ④ [#]を入力する。
- ⑤ 再度、[#]を入力する。
- ⑥ [2]もしくは[5]を入力する。
[2]:二重認証を有効化
[5]:二重認証を無効化
- ⑦ 登録ボタンを押して完了。(♪メロディ)

二重認証モード時の解錠方法

- ① ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
- ② 暗証番号を入力する。
- ③ [*]を入力する。
- ④ 指を指紋センサー部に軽く押し付ける、もしくはICカードを、カードセンサー部にかざす。

その他の機能

暗証番号をごまかす

- 隣に人がいて暗証番号を知られたくない場合に、暗証番号をごまかして入力することができます。
 - ① ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ② 任意の数字を入力する。
 - ③ 暗証番号を入力する。
 - ④ [*]を入力して解錠。
- 暗証番号は必ず任意の数字のあとに入力する必要があります。
- 任意の数字と暗証番号の合計は20桁までとなります。

おやすみ強制ロックの設定

- 室外側からの解錠が無効になります。就寝時に安心の機能です。
 - ① ドアを閉めて、施錠状態にする。
 - ② 解錠ボタンを3秒間押し続けて完了。(♪メロディ)
- 解錠ボタンを押すと設定が解除されます。
- 「ユーザーによる基本機能設定」が無効状態の場合、おやすみ強制ロックは設定できません。

おでかけ強制ロックの設定

- 室内側の解錠ボタンが無効になります。泥棒等に郵便受けやドアスコップ等から器具を差し込まれて解錠ボタンを押されても解錠できないようにするための機能です。
 - ① ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ② ユーザー暗証番号を入力する。
 - ③ [#]を入力する。
 - ④ [0]を入力する。
 - ⑤ [#]を入力して完了。(♪メロディ)
- 室外側から解錠を行うとお出かけ強制ロックは解除されます。

一時的に消音にする

- 解錠時に一時的に音を出さずに解錠する機能です。例えば深夜に帰宅した際、ご近所に迷惑がかからないように解錠することが可能です。
 - ① ナンバーパッドをタッチする。(数字が表示される)
 - ② [#]を入力する。
 - ③ 通常の解錠操作を行う。
- 常時消音にする場合は音量の設定を行ってください。

その他の機能

電池が切れた場合

- 電池残量が少なくなってくると通常操作時に"ピーピーピー"という音が鳴り、電池不足ランプが点灯します。電池交換時期を示す表示ですので、すぐに電池4本を全て新品アルカリ単3乾電池に交換してください。故障する原因になるため、必ず4本すべてを新品に交換してください。
- 万が一、電池が切れた場合は緊急時電池接続部に9V角型アルカリ乾電池(別売)を緊急時電池接続部に接続し操作を行うことが可能です。
 - ① 9V角型アルカリ乾電池を用意する。
 - ② 緊急時電池接続部に9V角型アルカリ乾電池をあてがう。
 - ③ 通常の解錠操作を行う。

使用期間の確認

- 製品の使用を始めてから何日経過しているか調べることができます。(電池を入れている期間がカウントされます)
 - ① 解錠ボタンを押して、デッドボルトが本体に引っ込んだ状態にする。
 - ② 解錠ボタンを5秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ③ 登録ボタンを5秒間押し続ける。(♪ピロン)
 - ④ ナンバーパッドに使用期間日数が点滅して表示される。
例:365日使用した場合、[0][3][6][5] が順に点滅する。

エラー番号

- 操作ミスなどが起きた場合にエラー番号でお知らせします。

- [1]:なし
- [2]:登録、削除エラー / 二重認証の有効化に失敗
- [3]:登録数が上限である / 登録された指紋なし
- [4]:デッドボルトエラー
- [5]:こじ開け警報
- [6]:登録されていない暗証番号、ICカード、指紋
- [7]:登録済みの管理番号
- [8]:火災警報
- [9]:おやすみ強制ロック中 / おでかけ強制ロック中
- [0]:指紋認証モジュールエラー

警報と警告

警告

いたずら防止警告

5回連続して暗証番号、カード、指紋の入力を間違えると、警報が鳴り1分間操作することができなくなります。いたずら防止警報が発動している間は、リモコンも使用できません。

電池不足警告

通常操作時に"ピーピーピー"という音が鳴り、電池不足ランプが点灯したら電池交換時期ですので、すぐに4本全てを新品アルカリ単3乾電池に交換してください。

デッドボルトエラー

デッドボルトがストライクに引っかかっていたり、うまく動作しない場合はピープ音が鳴り[4]が点滅します。ピープ音は3回繰り返されると停止します。

警報

こじ開け警報

ドアが閉まっている状態で、破壊等による通常ではない操作を検知するとピープ音が鳴り、[5]が点滅します。

火災警報

室内機側の温度が約60°C(±10°C)まで上がると、警報が鳴り、自動的に解錠します。(火災が起きた場合に必ず機能するわけではありませんのでご注意ください。)

警報の解除

警報を解除するには室外側から解錠操作を行ってください。



EPIC
FUTUREPROOF